

## 令和元年度 職員自己評価達成度

⑤十分できている④ややできている③普通②ややできていない①できていない

園の保育理念・目標の理解と実践		
1	自園の保育理念・目標を理解している	70%
2	園の方針を理解し担当制や縦割りの少人数制を常に実践している	67%
3	子どもの主体的な活動を促し子ども達が意欲をもって遊べるような援助を心がけている	67%
4	乳幼児期の教育・保育は子どもの最善の利益を考慮して進めることを理解している	68%
5	子どもからのつぶやき（行動）を聞き一日の生活の連続性やリズムの多様性を配慮して遊びを発展させている	61%
保育教諭の気づき、意欲、姿勢		
1	保育中は子ども目線で低い体勢で子ども達と一緒に遊んでいる	73%
2	気づいたらこまめにゴミを拾ったり、園内外の掃除を行う	65%
3	子どもが不安になったときいつでも受け止められるよう、一人一人を視野に入れて保育をしている	72%
4	保育室の環境設定を積極的に取り入れている。また自分のクラスだけでなく、他のクラスの環境設定も見ている	61%
5	あやしたり、抱いたりして、子どもの気持ちを代弁し、こどもが自己肯定感を味わう保育に心がけている	70%
保育内容・保護者支援		
1	保護者の思いを受け止め相談、依頼に適切に対応している	63%
2	子どもが興味、関心をもったものに対して、自分から関わろうとしている姿を認めたり、励ましたりしている	72%
3	自分の保育の意図を保護者にわかりやすく説明する	54%
4	子どもが自分で考え行動する体験ができる生活遊びをしている	63%
5	乳児期は一人一人の発達状況をよく把握した上で常に体の状態を細かく観察し睡眠中は必ず仰向け寝を確認している	72%
研修と自己研鑽		
1	積極的に園の内外における研修・研究活動に参加している	56%
2	自己評価で課題を見つけ、その解決の為に自己研鑽をしている	61%
3	園の保育内容などについて自己評価の結果を公表することが義務化されていることを知っている	70%
4	保育の専門性を高めるために個々が研修や自己研鑽を積むとともに職員間での知識の共有を図り協同性に努めている	69%
5	自分の保育・教育について、園長からの感想や意見、アドバイスを感情的にならず謙虚に受け止めることができる	80%